



写真左上「被爆者：富永初子（広島）」森下一徹／右上「韓国のヒロシマ（原爆の被爆者）」伊藤孝司／左下「こんにちは（チェルノブイリ）」本橋成一／右下「測りきれない将来への不安（福島）」森住卓

Yes Peace! 2016 平和の種をまこう！

世界ヒバクシャ展

4月22日 [金] - 5月1日 [日] 12:00~19:00 (日曜・祝日は18:00まで) 入場無料

早稲田奉仕園 早稲田スコットホールギャラリー 後援 新宿区

伊藤孝司／桐生広人／豊崎博光
本橋成一／森下一徹／森住卓

Yes Peace!のCoCoRo♡

4月29日 (金) 13:00~17:30

早稲田奉仕園 スコットホール

映画「ヒロシマ・ピョンヤン 棄てられた被爆者」

トーク「伊藤孝司が見た戦後71年目の北朝鮮」他

参加費 前売 1500円 当日 2000円

「世界ヒバクシャ展を世界へ」

世界ヒバクシャ展を応援する会 発足記念パーティー

4月22日(金)18:30~20:30 早稲田奉仕園 リバティホール

会費 5000円(事前申し込み)

協力 早稲田奉仕園

主催 NPO法人 世界ヒバクシャ展

世界のヒバクシャを撮り続けた6人の写真家

伊藤孝司: 広島、長崎の韓国・朝鮮人被爆者のその後

桐生広人: ムルロア、ロンゲラップの核実験による被曝者

豊崎博光: アメリカなど世界各地の核実験場、ウラン鉱山などの被曝者

本橋成一: チェルノブイリ原発事故の汚染地域で生きる人々

森下一徹: 核廃絶を願って生き抜いた広島、長崎の被爆者たち

森住 卓: 旧ソ連の核実験場、インドのウラン鉱山、福島原発事故など

海外でも大きな反響、世界ヒバクシャ展

広島・長崎の原爆、核実験、原発、ウラン鉱山などは世界に無数のヒバクシャを生み出し、福島で悲劇は繰り返されました。6人の写真家が捉えた、力強く生き抜くヒバクシャの姿は、ブラジルでのリオ+20や台湾、韓国などでも「感動しました」「伝えてくれてありがとう」と、大きな反響を呼んでいます。

2020年までに100カ国で写真展を!

私たちは、2020年までに世界100カ国で写真展を開催することを目指していますが、資金面などで苦戦を強いられており、「こんなにお金が集まらないのか」と“びっくりぼん”です。今回、力になってくださる方々による「世界ヒバクシャ展を応援する会」を発足させます。ご参加、お待ちしております。

Yes Peace!のCoCoRo♡

映画「ヒロシマ・ピョンヤン 棄てられた被爆者」 ● 広島への原爆投下から59年目に、自らの被爆を知った平壤の娘。広島之母から被爆した時のことを聞きたい。そして被爆の証が欲しい! 映画は、誰も予想しなかった結末で終わる。
監督・伊藤孝司

トーク「伊藤孝司が見た戦後71年目の北朝鮮」 ● 北朝鮮を長年取材してきた伊藤孝司氏が、マスメディアが伝えない朝鮮半島の今を語ります。
※この他のプログラムも乞ご期待。

交流タイム 出演 東京朝鮮中高級学校合唱部、東京外語大朝鮮舞踊部、他

申込方法 ※両イベントとも、世界ヒバクシャ展ホームページのお申込みフォームからお申込みください。電話080-3558-3369 (安在) でもお受けしています。
※参加費は、郵便振替用紙にお名前、ご住所を明記のうえ、下記口座にご送金ください。入金を確認のうえ、チケットをお送りします。
郵便振替口座00170-5-127199 NPO法人世界ヒバクシャ展

● NPO法人世界ヒバクシャ展のYes Peace!プロジェクトでは、人種、民族、国籍、宗教などの違いを越えて、みんなで歌い踊りながら歩く思いっきりピースフルなパレードの実施なども目指しています。



※イラストの無断複製はご遠慮ください。

お問合せ先 NPO法人世界ヒバクシャ展
Tel 080-3558-3369 (安在)
mail hibakushaten@gmail.com

会場 早稲田奉仕園

東京都新宿区西早稲田2-3-1 03-3205-5411
東京メトロ東西線 早稲田駅より徒歩約5分
東京メトロ副都心線 西早稲田駅より徒歩約8分

